



おもな内容	
2-3ページ	読者のクエーショ
4ページ	夢見る20歳
5ページ	中里中吹奏楽部金賞に輝く 七ツ釜温泉掘削
6-7ページ	国鉄第5期工事
8-9ページ	お知らせ
10-11ページ	みんなの広場
12ページ	行事予定表

私たちの村の	
内は前月比	
人口	男 3,470 (+6)
	女 3,473 (+0)
計	6,943 (+6)
世帯数	1,643 (-1)

行事予定表

9月11日～10月10日

11 (木)	体力テスト (貝野地区 19:30～21:30 貝野地区体育館)
12 (金)	移動図書館 (重地、清田山、下山、田代 12:00～13:25)
14 (日)	休日救急医 (津南病院 ☎65-3161) 中里村消防団秋季演習 (田沢小グラウンド)
15 (月)	休日救急医 (下条 山口医院 ☎55-2003) 老人福祉大会
18 (木)	精神衛生相談 (P 9 参照) 眼の検診 (P 8 参照)
21 (日)	休日救急医 (千手診療所 ☎68-2034)
22 (月)	移動図書館 (芋川、倉俣、原町、新里 12:00～13:20)
23 (火)	休日救急医 (至誠堂医院 ☎52-3276) 秋分の日 新産市民歩け歩け大会
25 (木)	三種混合 (右参照) 酒害相談 (P 9 参照) 「わがむらわがまち自慢の逸品まつり」(山村展) (%-% 大和新商店)
26 (金)	移動図書館 (重地、清田山、下山、田代 12:00～13:20) 三種混合 (右参照) 妊婦、母親学級 (右参照)
27 (土)	親子自然観察会 (星の観察 上山ライスセンター 19:15 総合センター前集合)
28 (日)	休日救急医 (中条病院 ☎57-3018)
29 (月)	乳児検診 (右参照)
1 (水)	糖尿病検診 (右参照) 横山操展 (外-% 新潟美術博物館) きのこ講習会 (P 8 参照)
2 (木)	
3 (金)	1歳半児検診 (右参照)
5 (日)	休日救急医 (上村病院 ☎63-2111)
6 (月)	交通事故移動相談所 (十日町市役所 10:00～15:00) 移動図書館 (芋川、倉俣、原町、新里 12:00～13:20)
9 (木)	移動図書館 (重地、清田山、下山、田代 12:00～13:25) 2歳児検診 (右参照)
10 (金)	休日救急医 (第二藤巻医院 ☎68-2018) 村民健康マラソン ジョギング大会 (中里中グラウンド 9:00～)

*変更する場合があります。御用の際は担当課で確認を。

昭和二十七年に鎮守様のカヤのふき替えをしたときの写真です。このときは、一軒に一週間分の人足と二束のカヤ出しが割当てられました。このふき替えは、大仕事でカヤふき職人七十八人が区長宅などに泊り込んで、二カ月がかりで仕上げました。今のようないい足場材料がなかったのは、はぜ木を使って足場をつくりました。

完成祝に、蒲原の又五郎一座を呼んで村中で祝ったのを覚えてます。



田沢本村 山正治さん

思い出の一本 30

みなさん お忘れなく

- 三種混合第1期(2回目) S58.9.1～59.8.31生
9月25日 13:30～14:30/保健センター/田沢・高道山地区
9月26日 13:30～14:30/保健センター/倉俣地区・貝野地区・清津峡地区・土倉・倉下
- 妊婦検診
9月26日 13:30～14:00/上村病院
- 母親学級
9月26日 12:30～13:00/上村病院/産褥と赤ちゃんの保育
- 乳児検診 (S60.10.1～61.4.1生)
9月29日 13:00～14:00/保健センター
- 1歳6か月児検診 (S59.10.1～60.4.1生)
10月3日 13:00～14:00/保健センター
- 2歳児検診 (S59.4.2～59.9.30生)
10月9日 13:00～14:00/保健センター
- 糖尿病検診
10月1日・10月2日/保健センター
- 3歳児検診 (S58.4.2～58.9.30生)
10月13日 13:00～14:00/保健センター
- 眼の検診
9月18日 9:00～16:00/保健センター

編集後記

村には、国鉄第五期工事や清津川多目的ダム対策、東京電力送電線問題、国道拡幅問題など、将来につながる重要問題が山積しています。村では、こうした問題に対して対策委員会などを設置して対処しています。しかし、一般の人たちの関心は低いというのが実情です。孫子に誇れる村づくりを進めるためには、七千人の英知が必要です。村政に対して、もっと関心をもっていただき前向きな意見をお願いします。

荒屋集落のみこしの写真です。今年から女衆のみこしに一役とばかり。荒屋のマドンナが登場し祭りを盛り上げました。





慈眼寺
住職 齊藤大馨
さん

村を愛する子どもたちに

いつの時代でも親子のふれあいはとても大切です。忙しい毎日ですが、少し時間を見つけてキャッチボールや土の上に絵を書いたりして子どもと遊んでください。聞くところによりますと、芋沢と荒屋集落では、毎週一回親子で遊ぶ機会をつくっているとのこと、とてもよいことだと思います。こうしたことを、他の集落でもぜひやってほしいですね。

村の将来を担う子どもたちを真っすぐ育てるためには、家庭が基本です。子どもたちは、とても純粋な目で親の行動を見ている。よい子どもに育てるためには、まず、親が姿勢を正さなくてはなりません。

自分の子の悪いのを棚に上げて、先生が悪い、学校が悪い、社会が悪いと他に責任転嫁をする風潮が強くなっています。親がこれではよい子を育てることができません。親は常に言行一致で、子どもの手本となる必要があります。

村の将来を担う子どもたちを家庭、学校、地域が一体となって育て、村を愛する立派な大人にしていきたいと思います。

《ま と め》

一日の仕事を終えた後は、だれしもゆっくりしたいものです。しかし「お父さん」週1回くらいは、晩しゃくをやめて子どもと遊んでやってくれませんか。できれば、隣近所を誘い合せてグループを作って、学校開放施設を利用しましょう。

体育館の中で、かっこいいところを見せれば、お父さんの株はグリーンと上がります。学校開放施設の中で利用されていない会場がいっぱいあります。ぜひ、利用してください。

子どもを育てるためには、花を育てる以上に根気が必要と修養全集の一節にありました。今の努力が将来子どもが立派になる布石になるのですからがんばりましょう。

大人も子どももおおぜい集まるのでとても楽しい。子どもたちも楽しんでいる。お父さんやお母さん、おじいちゃん、おばあちゃんも一緒に遊んでほしい。



荒屋
鈴木 若 努
さん

同じ集落でも学年が違ったりすると遊ばないけど、火曜日の夜は、全然違うのみんないっしょに遊んで、とても楽しい。



芋沢
保坂 邦江
さん

おおぜいで遊ぶの大好き。ドッジボールやバスケットボールで遊んでいます。お父さんもお母さんも一緒に遊んでほしい。



荒屋
藤ノ木 理絵
さん

火曜日の夜が待ち遠しいです。この日は、大好きなお父さんや友達と一緒に遊んでいます。とても楽しい。



芋沢
高野 達也
君

声

親子で遊び 深まるきずな

芋沢集落では、「自分の子どもをリードできる親に」ということで親子レクリエーションを昨年の九月から始めました。活動は、毎週火曜日の夜、中里中学校体育館でバレーボールやドッジボール、リレーなどを取り入れて親子で楽しんでいます。荒屋集落でも芋沢の活動に刺激され、今年の六月から毎週土曜日に親子レクリエーションを行っています。

よきリーダーが力を発揮

活発な活動をやっている団体にはすばらしいリーダーがいるものです。芋沢には大島康太郎さん、荒屋には

樋口秀雄さんというよきリーダーがいます。そして、そのリーダーに歩調を揃える多くの仲間がいます。この活動は特におじいちゃんやおばあちゃん、協力をしてくださる皆さん。時代を担う子どもたちの健全な育成のために家族の協力をお願いします。

親同士仲よく子どもも仲よし

一般の家庭でも、仲のよい家庭同士の子どもたちは仲のよいものです。芋沢集落でも、始めた当初は子ど

合いや親子のコミュニケーションを深めることができます。大人が見守る中、子どもたちは、チビ子から年長の子までが一緒に遊んでいます。この遊びの中から、年長の子は、年下の子をいたわるやさしさ、年下の子は年長の子を頼りにし尊敬する心が育ちます。また、内向的な性格の子も徐々に積極

性を身につけることもできます。こうした活動の中で得た、協力、強調の精神は、集落内のまとまりを深めるとともに活性化にも一役かっています。



ピースピース、とても楽しいよ



エッ、踊りじやないよ、準備体操だよ



ピンポンピンポン、楽しいね



みんないい顔しているでしょ

もたちの中で「あの子イヤ」といったことがあったといえます。ところが、親同士が仲よくなり集団で遊んでいるうちにそういったことがなくなりました。同じ年ごろの子どもをもつ親同士が親睦を深め、互いに健やかな子どもを育てるために刺激し合うことはとても大切なことでないでしょうか。この活動を通して親は、自分の子の集団生活での様子を知ることができ、夫婦間の話し



鬼だー、三つゝいよー



花いちもんめというよりキックのけいこ

テレビやファミコンの普及で子どもたちは、屋外で集団で遊ぶ楽しさを体験する機会が少なくなっています。また、同級生の中でも気の合った仲間としか遊ばないと聞きます。こうしたことから子どもたち同士のきずなが薄くなっているのも、いじめなどの問題につながっているのではないのでしょうか。

声



荒屋
大島 利次
さん

地域の教育力向上

近年わたしたち山村でも共働き等生活環境が都市化の傾向になり、人間形成に最も大切な児童期の教育に関する多くの問題があると考えます。スポーツを通じて親子のふれあいを地域で実現しようとするため親子レクリエーションを実施しています。毎回おおぜいの人たちが参加し、とても盛況です。



芋沢
高橋 美子
さん

この事業をおし親たちが我が子に教えるから一歩進んで地域の子どもとして温かく時には厳しく接する気運が高まり健全育成策としての効果が徐々にでてきています。次代を託する子どもたちが物事に打ち向き、たくましく成長する人として成長することを願っています。

親も子もいい顔

親子レクリエーションを始めて、約一年が過ぎようとしています。これまでも季節に合わせて、スキーツアーや山登りというようにリーダーの方から子どもの指導をしていっていただきました。最近はこの家庭でも共働きで子どもたちと一緒に遊ぶ時間がない時代です。わたしたちは週一回親子レクリエーションを行っています。日ごろ運動をする機会の少ないわたしたち子どもと一緒に汗を流して、いっしょに汗を流して気分爽快、親子ともどもとてもいい顔です。素晴らしい親子で遊ぶことの仲間のふれあいです。これからますます続けたいと思っています。



先生の目撃に笑顔を

貴重な体験を生かしたい

中里中学3年
樋口裕美さん

中越大会で「金賞」という発表を聞いたとき、一瞬自分の耳を疑いました。県大会出場が決つてからも皆が練習に集中できず、1週間前になってようやく集中した練習ができました。県大会は、長岡市立劇場で行われ、1,000人の観客の前で力いっぱい演奏をしました。「金賞」という成績発表があったとき部員のだれもが信じられない気持ちでした。「ああこれでわたしたちも県下のトップレベルになった」と思ったら大きな感動となり目に涙があふれました。この貴重な体験を生かし、更にガンバリたいと思います。



緊張感が伝わる眼なざし



先生と部員の呼吸がピッタリと



男性を負かす迫力

金賞の栄誉に輝く

県吹奏楽コンクール

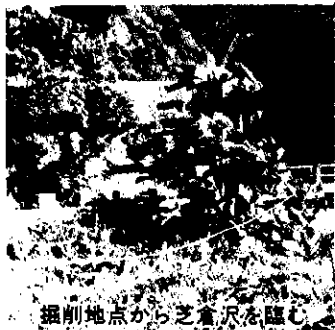
八月二十三日、長岡市立劇場で開かれた新潟県吹奏楽コンクールで、中里中学校は、初出場という重圧をはねかえして見事金賞を獲得しました。今まで吹奏楽コンクールでは無名であった中里中学校が、中越大会で金賞を獲得し、初の県大会で金賞を取るということは、奇跡に近い快挙といえることができます。

楽器のボロは練習練習で克服

県大会の会場で吹奏楽専門の指導員が「よくこれだけの楽器であれだけすばらしい音を出したものだ」と感心されたといえます。中里中の吹奏楽部は、現在、三十七名で毎日二、三時間の練習をやっています。この夏休みも盆の二日間を除いて毎日練習を積み重ねました。部員は全員女性ですが男性なみの音を出すた

めは毎日腹筋六十回、背筋六十回、腕立て二十回をこなしています。部活を担当しているのは今年赴任してこられたばかりの矢島先生です。先生は「結果がよくて本当に良かった。部員の素直で粘り強さに感心しています。練習が厳しくても『鬼』とか『戸塚』なんて言われましたが」と笑顔で話してくれました。よい指導者を得た吹奏楽部の活躍を期待したいと思えます。ガンバレ！

七ツ釜に温泉の夢実現へ



掘削地点から芝倉沢を望む



出湯を祈る桑原さん

七ツ釜を温泉街に、これは田代集落の長年の夢です。今この夢に挑戦している人々が現れました。その人は、田代出身で現在十日町に住んでいる桑原重さんです。桑原さんの本職は大工ですが、手先が器用で各種の機械づくりも手がけた人です。

八月七日、関係者が集まり芝倉沢橋脇の掘削地点で地鎮祭が行われました。桑原さんは「孫の子守りをする年になって自由もできたので、前々から話しかけられていた温泉掘削に挑戦することにしました。もし出たら田代集落の活性化のために使いたい」と意欲を燃やしています。

桑原さんの計画によればローリング方式で月四、五十メートル掘る予定です。田代地区は、五、六十十年前には湯屋もあつたという温泉有望地で、今も芝倉沢に鉱泉が出ています。

年々過疎化の進む田代集落にとって、この温泉掘削は大きな望みです。桑原さんは「名前のように一世代の男のロマンを追いかけています。」



フレッシュな仲間心新たに

成人を迎えて

南雲吉之さん
(堀之内)

「成人」「二十歳」と一言に言われても、ピンとこないのが正直な今の気持ちです。ただ、十代の続きにしか思えないのです。

しかし、二十歳というのは、堂々と煙草を吸ったり酒を飲んだりできる年です。それに伴って、自分にかかる責任も大きくなります。十代のころは、新聞に少年Aでつた名前も、今はしっかり本名がつてしまっています。

自分の責任は、自分でしっかりとれる人間になりたいと思います。

若者の働ける場を

田村京子さん
(荒屋)

わたしが二十歳になって切実に思うことは、おおよそわたしの友人とその二両親は中里村が大好きで、「地元で働きたい」「働かせたい」と願っていることです。しかし、地元にはあまり職場がありません。仕方なく故郷を遠く離れて行きました。

行政指導の方々にわたしは心から望みます。

わたしの友人とわたしの後輩を中里村に迎えて、地元発展に若者の力が結集されるようにしてください。

成人を迎えて

滝沢智さん
(重地)

わたしは、二十歳を人生の節目と考え心を新たにしています。これからの長い人生の中で、多くの人と出会い自分自身を磨いていきたい。わたしは「人」という字が好きです。自分もいろいろな人に支えられて生きていることを自覚し、友達や周りの人を大事にしたい。

これから先どんな試験が待っているものでもそれを超えるだけの力を蓄えるために、一日一日を精一杯生きていきたい。

ふくらむ

夢 20歳

八月十六日、総合センタで開かれた成人式で、山本公民館長は「二十一世紀を担う青年として社会の要求する人になれ」と新成人を励ました。つづいて上村村長が村政の概要を説明、山岸議会議長が祝辞を述べました。その後、新成人を代表して田村京子さんが「雪国に生まれ両親の姿を通して耐えることを学んだ。これからは、わが郷土中里村の名をけがさないことを誓います」と謝辞を述べました。

この後、郷土の民俗、歴史の研究者として知られて

いる十日町市在住の佐野良吉氏が「一冊の本―後世への最大遺物」と題し講演されました。

佐野氏は、「成人」という言葉の中には、大人になることと一人前になるという意味がある。社会人としても職業人としても一人前として扱われていますか」と問い、江戸時代から昭和初期まで行われていた成人式に類する行事を紹介しました。その中で「江戸ゆき」というのを話され、十四、五歳になった青年は、十一月の農繁期に何人かで相談をして、家族の寝静ま

るのを待って、こっそり家を抜け出し、十二峠を越えて二百四十峠もある江戸を目指して旅立ちました。そして、ひと冬働いて翌年の三月ころ帰ってくると祝賀会が開かれ、ようやく一人前に認められ若衆組に加入したといえます。また、若衆組に入る基準としては一日一反歩の田打ちや米一俵をかつげるなどがあったといえます。

佐野氏は桔梗原開田にも触れ、全財力を投入した庄屋村山五郎兵衛の功績をたたえたとともに、その事業を調べにきた幕府の検察使



村を担う若者たち

「久しぶり」こんな会話がとび交う

国鉄 第5期工事

国鉄の五期工事が始まって一年が過ぎました。現在、宮中の取水口の切り取り作業は全体の六〇パーセントが終了し、本屋敷工区の本坑掘削工事は、宮中側に三百メートル、新屋敷側に五十メートルの掘削作業が進んでいます。今回は、この工事の影響について掲載いたします。

S 6年 8月	第一期工事着手
S 14年 11月	第一期工事竣工
S 15年 4月	第二期工事着手
S 20年 3月	第二期工事竣工
この二期の工事で宮中取水口から千手発電所までが完成。	

やっぱり濁水問題が

不安増す地元

昨年八月、国鉄信濃川水力発電再開工事が始まりました。本屋敷工区の本坑掘削が始まってまもなく自家用井戸の濁水と農業用横井戸等の濁水問題が発生しました。

昨年の五月、工事説明会の席で鬼頭前次長は、「不透水層を掘るので水問題は発生しない」と言明。しかし、横坑の掘削が始まるとともに自家用横井戸二本と横井戸一本が枯れ、今年の春先になって横井戸四本が枯れてしまいました。

国鉄では、井戸濁水家庭等に対して簡易水道の引き込みと蛇口の増設工事を行いました。また、山からの自然流水も枯れ、その水で耕やしていた約一畝の水田には、横坑からの濁水をポンプアップし対処しています。

国鉄では、こうした事態や慈眼寺

前の観測井戸の水位が著しく低下したことから、急きょ、堀之内の林道脇に深さ百二十メートルの深井戸を掘削しました。

簡水の水位低下

貝野地区では、二本の深井戸で簡易水道の水源を確保しています。昨年の十一月から二号井戸（藤田福太郎宅の山手）の水位を観測しています。昨年の十一月時点に比べ現在では、水位が八メートル低下しています。この井戸の位置は、現在掘り進んでいる本坑から四百メートル宮中側にあります。素人考えでもいかに地下水脈というものが複雑になっているかが推測されます。今後、水路トンネル工事の進捗とともに地下水の濁水問題が更に深刻になることが想定されます。

工事は五年でも 一生の問題

国鉄側は、この地に水路トンネルを掘り発電所をつくれれば目的を達成するでしょうが、われわれにとっては永久的な問題です。田舎にとって唯一の資源である自然が国鉄の名のもとに破壊されてはなりません。日本一の大河である信濃川も、東京電力の西大滝ダムから小千谷までの約六十キロは見る影もありません。八月十五日付の十日町新聞の中で、酒井学氏（新潟大学教授）は、「日本一の大川も長靴なしで渡れる日が近づく、河は恥ずかしさのあまり豪雨のときには身もたえず泣くだろう」と自然破壊のこの工事に疑問を投げかけています。

国鉄は共存共栄の 姿勢を示せ

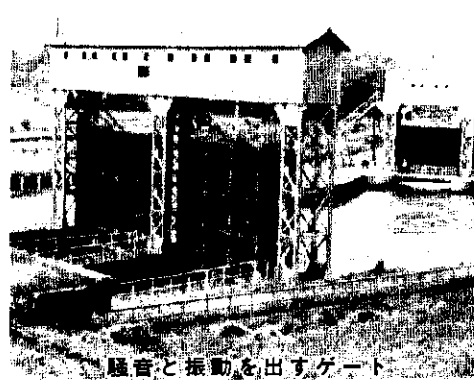
国鉄は、村の振興策につながる要望については、ことごとく「貴意にそいかねる」と回答しています。豪雪に耐えながら生活しているわたしたち、この雪があつてはじめて可能な水力発電が都会の利便だけに使われるのでは地元は報われません。

今後の対応

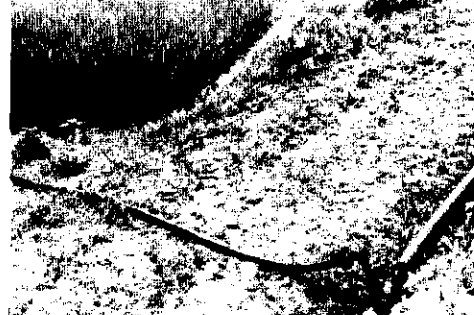
村では今後、農業用水の恒久的対策、飲料水の恒久的対策、新取水口付近の防風対策、既設取水口ゲートの騒音、振動防止対策、沈砂池通路橋の拡幅、新屋敷、宮中の土捨て場の農地復旧問題、芋沢のガケくずれ問題などに対して国鉄と粘り強く交渉を続けていく考えです。



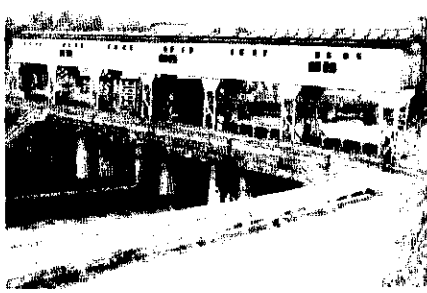
岩盤がけずられ上の林が崩壊



騒音と振動を出すゲート



水路トンネル内の濁水をポンプアップし水田に



拡幅を要望している通路橋



取水口の切り取り作業



八以上に大きかった水路トンネル



本屋敷横坑入口

自然の値打ち損なう 送電線建設

この小さな村に八本の送電線ルートがあります。発電所も大工場もない村にこれだけの鉄塔が立っているのは全国でもまれではないでしょうか。

中里村には、近隣市町村にない天与の観光資源があります。これから更に進めていく観光地づくりの障害になることが懸念されます。すばらしい景観も送電線があつては価値が半減してしまいます。

将来、必ず人工の手の加わらない自然がもてはやされる時代がやってきます。その時のために、これ以上自然を破壊する施設の設置

まず田んぼを巡回して 水稻損害評価

今年の水稻栽培は、豪雪による作付けの遅れに加え、梅雨期の低温多雨、少照で平年に比べ短草で分けつも少なめで稲体も軟弱傾向でありました。しかし、七月下旬から生育もばり回復しつつあります。今のところ平年に比べ一週間前後の遅れとなっているようです。葉イモチは、全村的に見

られ、ほ場によつてはズリコミ症状もみられます。今後、標イモチへの移行が心配されます。また、ウシカも地域によつて多く発生している所がありますので、いずれも防除の徹底をお願いします。

豊作にするために、更にきめ細かな管理をお願いします。

水稻被害申告のお知らせ
被害申告は、三割以上の減収が見込まれる水田で、おおよそ十町当り五俵以下と思われる水田を対象として

被害申告用紙は、共済連

水稻損害評価 日程

実施日	第1回目		第2回目	
	連絡員への申告	村員取査	連絡員への申告	村員取査
貝野地区	9月15日	9月19日	9月21日	9月25日
田沢地区				
高道地区 (たかみち)	9月15日	9月19日	9月26日	9月30日
西方西田尻 倉俣地区及び奴堀				
清津峡地区 (清津川右岸/パイロット 地区及びたか羽)	9月21日	9月25日	10月3日	10月7日

絡員のところにありますので、一筆ごとに記入し期日までに連絡員に提出してください。

注意事項
○損害評価野帳の捺印の所は必ず記入してください。
○立札は必ず現地に立て、遠くからでも確認できるようにしてください。
○被害申告田については、役場あるいは連合会の確認が済むまで刈り取らないでください。
○被害申告のあった圃場については、刈り取りをする場合がありますのでご了承ください。

お知らせ



へみなさんに関係
あります。見だし
だけでも目を通し
てください。



この作品は山田まゆみさんの協力で掲載しています。

お知らせ

老人福祉大会のご案内

★日時 9月15日(月) 午前10時～
★場所 中里中学校体育館
★対象者 大正6年3月31日以前に生まれた人。

行政相談のご案内

みなさん行政関係(役場の仕事)でわからないこと、納得がいかないことがあります。下記日程で行政相談所が開かれますので、お気軽に相談においでください。
★日時 10月14日 10時～15時
★場所 老人福祉センター
★相談担当 山田正平(行政相談委員)
相談は無料です。秘密は絶対に守ります。

ノイローゼなどは 早めに相談を

複雑にからみ合う社会、人間関係の難しさ。こんな生活に疲れ軽いノイローゼ状態になる人が増えています。こんなとき、一人で悩んで自分の中に閉じこもってしまうと症状が進んでしまいます。
一人で思い悩んでいないで思い切って、専門医のアドバイスを受けることが一番大切です。
村では、下記により精神衛生相談を行いますのでお気軽においでください。
★相談日 9月18日(木) 14:00～16:00
★会場 老人福祉センター
※相談ご希望の方は、9月13日まで保健課に申し出てください。

アル中で困っていませんか 酒害相談所

村民健康検診の結果を見ますと、肝機能に異常がある人が増えています。当村の中にも、家族がアルコール中毒で困っている人がいます。家族の中で昼間から酒を飲む、酒を飲むと暴れるなどの症状がありましたら下記の相談所においでください。
★日時 9月25日(木) 13:30～15:00
★場所 老人福祉センター
詳しくは保健課まで

きのご講習会のご案内

郡の食品衛生協会の主催によるきのこ講習会が下記のとおり行われますので参加してください。
★日時 10月1日(木) 10:00～15:00
★場所 清田山自然運動公園
★参加費 無料(昼食持参)
★集合場所 保健センター前 9:00

善意をありがとう

★本の寄贈
齊喜昌子 文庫本66冊(東京在住)
村山幸子 40冊(長野在住)
村山さんからは、8年前から毎年本を寄贈いただいています。
ありがとうございます。

わがむらわがまちの逸品まつり

★会期 9月25日(木)～30日(火)まで
★会場 新潟市 大和新潟店
中里村からも出品します。山村展も併設されます。

眼の検診を受けませんか

最近、眼がかすむ、眼が疲れるといった症状をもっている人がいませんか。アイバンク(新潟眼科銀行)と十日町保健所の主催で眼の検診を行います。当日は、新潟大学医学部から先生に来ていただき、眼に関する相談に応じますので、お気軽においでください。
★日時 9月18日 9:00～16:00
★場所 保健センター
費用は無料です。
★申込〆切 9月16日
詳しくは保健課まで

商業統計調査に ご協力を

通商産業省は昭和61年10月1日現在で第16回目の商業統計調査(一般飲食店)を実施します。この調査は、わが国飲食店の構造及び販売活動の実態を明らかにする唯一の重要な調査です。
★調査の方法
この調査は、県知事から任命された調査員が飲食店を訪問し調査票を渡して必要な事項を記入していただき取りまとめるという方法で行います。
★秘密の厳守
提出された調査票は統計法によって厳重に秘密が守られます。例えば徴税資料にしたり、飲食店の不利益になるようなことには絶対に使用しませんので、正確な記入をお願いします。
9月下旬に調査員が各飲食店に伺いますので、ご協力をお願いします。

犬の登録と狂犬病予防 注射のご案内

昭和61年4月以降に生後91日以上になった犬を飼育されている人、または新しく生後91日になった犬を飼育された人は、下記により犬の登録と注射を実施しますので最寄りの会場まで犬をつれてきてください。
なお、狂犬病の注射は年一回になりましたので、すでに済まされた方は必要ありません。
★日程 10月4日(出) 午前10時～11時
十日町保健所前
10月18日(出) 午前10時～11時
津南町役場前
★持参品 4,700円 印鑑
詳しくは、保健課まで

ふるって出品を 11/1・2・3 芸術祭

今年も11月3日の文化の日に合わせて芸術祭を総合センターで行います。写真や絵などを趣味にしているみなさんふるって出品してください。
★期 間
11月1日、2日、3日
★出品物
写真、絵画(日本画、油絵)、工芸品、書道、生花
★搬入日
生花は10月31日夜持ち込み。その他のものは10月30日までに公民館まで持ってきてください。
多くの出品で芸術祭を盛り上げましょう。詳細は公民館まで(63-2493)。

勤労者のみなさんへ

新潟労信協(財団法人 新潟県労働者信用基金協会)の保証で、労働金庫から直接融資が受けられます。
★利用できる人
○勤労者の方で、労働組合が無く直接労働金庫を利用できない人。
○自営業者(従業員5人以下)
★融資の種類
暮しのローン、教育ローン、災害ローン、住宅ローンなど
詳しくは、労働金庫十日町支店まで(TEL 57-8300)

歌会始のお題及び 詠進歌の詠進要領

★歌会始のお題
「木」と定められました。
★詠進要領
○詠進歌は、自作の歌で1人1首とし、未発表のものに限ります。
○用紙は、半紙(和紙)とし、毛筆で自書してください。
★詠進期間
9月1日～10月11日
★郵便のあて先
〒100 東京都千代田区
千代田1番1号 宮内庁
封筒に「詠進歌」と添え書きを。
詳しくは総務課広報担当まで

停電のお知らせ

★日時 9月18日(木) 午後1時～5時
★場所 朴木沢の一部
桔梗原、高道山の全部

お知らせ

お知らせ

お知らせ

お知らせ

60年度決算

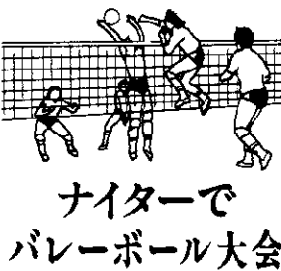
一般会計(万円)

歳入 6億7873万円		歳出 6億5182万円	
分相金及び負担金六億二二四二		消防費六億二二八二六	
十日町市 2億9,994万円 (44.2%)		常備消防費 4億5,399万円 (69.6%)	
川西町 9,862万円 (14.5%)		非常消防費 1億1,674万円 (17.9%)	
津南町 1億4,282万円 (21.0%)		消防施設費 6,763万円 (10.4%)	
中里村 8,004万円 (11.8%)		公費費 1,004万円 (1.5%)	
国庫支出金 1,734万円 2.0%		その他 342万円 (0.5%)	
その他 3,997万円 5.9%			



会計名	歳入	歳出	差引
総合福祉センター	2,040	1,710	330
と畜場事業	4,053	3,751	302
合計	6,093	5,461	632

計決算の概略をお知らせします。



ナイターで バレーボール大会

体協主催によるナイターリーグのバレーボール大会が七月末から八月にかけて行われました。
この大会には八チームが参加し、日ごろの練習の成果を競い合いました。
★成績
一位 高校三年生チーム



あなたも一緒にやりませんか

★当間山麓開発促進協議会
八月九日、当間山麓開発促進協議会が議場で開かれました。
六月末に清津観光開発(株)から、白羽毛、市之越にまたがるスキー場とゴルフ場の計画図が提示されました。村では、この計画図を基に関係集落の役員に対し説明会を開きました。
促進協議では、地元から出されている要望等に対して部会を作って対策を検討し、地元の理解を深めていく方針です。また、会社側でも
今までの経過や開発計画、開発のメリットなどをまとめた資料を作って地元説明会を開く予定です。
スキー場、ゴルフ場の開発は、オールシーズン観光客の光地づくりに進めることができ、雇用の拡大や地域活性化を図ることができると村の若い人たちは、この計画に期待を寄せています。
孫子に誇れる村づくりを進めていくために、地元地権者のご理解とご協力をよろしくお願いします。

村の動き

